

## VI. 情報提供

### 1. 原稿依頼

1-1

刊行物名	内 容 (執筆者)	依頼者
「広報 波佐見」 (窯業技術センターコーナーに毎月掲載)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 4月からセンターの組織が変わります (平成15年4月・福永昭夫)</li> <li>○ 「2003ながさき陶磁展」を開催 (平成15年5月・山下行男)</li> <li>○ 「試験研究機関見学」を開催 (平成15年6月・山下行男)</li> <li>○ 試作品発表会の開催 (平成15年7月・山下行男)</li> <li>○ 「陶&amp;くらしのデザイン展2003」の開催 (平成15年8月・矢野鉄也)</li> <li>○ 「技術成果発表会」に100名以上の方が来場されました。 (平成15年9月・山下行男)</li> <li>○ 共同技術開発で生まれる新しい陶磁器製品 (平成15年10月・福永昭夫)</li> <li>○ センターの一般公開 (平成15年11月・兼石哲也)</li> <li>○ 研究開発の紹介①「ユニバーサルデザイン製品の研究開発」 (平成15年12月・桐山有司)</li> <li>○ 研究開発の紹介②「においセンサについて」 (平成16年1月・永石雅基)</li> <li>○ 「経営革新講演会」を開催しました (平成16年2月・山下行男)</li> <li>○ 講演会を開催しました (平成16年3月・矢野鉄也)</li> </ul>	波佐見町

1-2

刊行物名	内 容 (編集者)	依頼者
平成15年度長崎県 技術開発研究委託 事業成果報告書	○ 抗菌剤の製造とその応用製品開発に関する研究 A4版、110ページ(全9章)、3月発行、発行部数：公開用、非 公開用30部 (阿部久雄)	(財)長 崎県産業 振興財団

## 2. 刊行物

刊行物名	内 容	発 行
情報誌 KAMA「窯」	業務紹介、技術情報、お知らせ	A 4 版、8 ページ、6 ページ 発行月：20号 7 月、21号 3 月 発行部数：1,500部/回
業務報告	組織、施設概要、試験研究、技術支援、依頼試験 共同研究等の業務実績報告	A 4 版、82ページ 発行月：7 月 発行部数：400部
研究報告	試験研究業務の詳細な報告	A 4 版、48ページ 発行月：1 月 発行部数：400部

## 3. 外部機関への情報提供及び技術協力

### (1) テレビ・ラジオ報道

機 関 名	内 容	報道年月日	担 当 者
佐世保有線テレビ (TVS)	2003ながさき陶磁展作品発表 (佐世保展、表彰式)	平成15年 4 月 9 日	山下 行男
波佐見有線テレビ	2003ながさき陶磁展作品発表 (波佐見展)	平成15年 5 月 3 日	兼石 哲也
ラジオ (NHK)	「列島ネットワーク」 牡蛎殻と陶磁器廃棄物を使って水を浄化する。	平成15年 6 月 24 日	阿部 久雄
日本放送協会長 崎放送局 (NHK)	「情報羅針盤ながさき」 産業廃棄物を使って水を浄化し閉鎖性水環境 の富栄養化抑制	平成15年 6 月 26 日	阿部 久雄
長崎放送 (NBC)	「UPるトゥデイ」 技術交流の活性化というテーマで、藻場再生 プロジェクトを紹介	平成15年11月12日	吉田 英樹
長崎放送 (NBC)	「めざせ経営革新」 共同開発したトンネル用エコタイルの紹介	平成15年11月26日	大串 邦男
長崎放送 (NBC)	「UPるトゥデイ」ながさき生き生き体験 テーマ：陶磁器産業の活性化 県美術館用陶板、触媒燃焼茶香炉、 水質浄化材	平成15年12月 3 日	福村喜美子 山下 行男 大串 邦男 阿部 久雄
日本放送協会長 崎放送局 (NHK)	「情報羅針盤ながさき」 波佐見焼の廃棄物の有効利用について廃石膏 リサイクルを紹介	平成15年12月18日	吉田 英樹
長崎国際テレビ (NIB)	「プラスワン」 サザエ養殖に牡蛎殻と接触させた海水を用い ると、サザエの殻表面付着物がなくなる原因 解明に協力	平成16年 2 月 12 日	阿部 久雄

## (2) 新聞報道等

機 関 名	内 容	年 月 日
長崎新聞	長崎ゆめ総体メダルは磁器製（窯業技術センターがサンプル作製、技術支援）	平成15年4月1日
長崎新聞 読売新聞 西日本新聞 陶業時報 毎日新聞 朝日新聞	2003ながさき陶磁展受賞者決定 県内外から294点の応募があり大賞等の受賞者が決まった。 展示会は4月9日から5月5日まで	平成15年4月4日 平成15年4月5日 平成15年4月7日 平成15年4月8日
陶業時報	陶スピーカ「毬」を開発 三川内焼の窯元が3月より販売を開始 窯業技術センターで音響実験	平成15年4月5日
長崎新聞	藻場再生へ技術開発 県産学官連携推進機構が本年度から3カ年で、藻場を再生する技術開発に取り組むことを決定。	平成15年5月16日
読売新聞	波佐見町の活性化貢献 商社と窯元が窯業技術センターの支援を受けた「石玉盆栽」がヒット、雇用等で地元貢献。リサイクルにも一役。	平成15年6月1日
長崎新聞	「マイクリック」 ホームページを活用してWebショッピングなど新たな取り組みを行っている三川内焼オフィシャルサイトを紹介した。	平成15年6月17日
長崎新聞	最新陶磁器100点展示 窯元に製品化につなげてもらおうと、窯業技術センターで陶磁器分野の試作品発表展示会を開催。	平成15年7月3日
長崎新聞	波佐見で焼き物の可能性探る 全国の大学生等32人が日本国内の原料を使って、トルコの装飾タイル4枚の陶壁を再現。原料の土は窯業技術センターの協力でサンプルを分析。	平成15年8月13日
読売新聞	赤潮を防げ かき殻と波佐見焼破片で作った資材によって、赤潮を防ぐ取り組みが窯業技術センターで進んでいる。近く特許申請をする。	平成15年10月3日 平成15年11月17日
長崎新聞 西日本新聞 読売新聞 朝日新聞 日本経済新聞	波佐見焼の技術駆使 波佐見町の陶磁器メーカーが窯業技術センターの指導を受け、波佐見焼の技術などを使い、半永久的に使えるセラミックス製のコーヒーフィルターを開発、1月から販売。	平成15年11月16日 平成15年11月19日 平成15年11月27日 平成15年12月4日 平成16年1月10日
全国商工新聞	2004ながさき陶磁展作品募集	平成16年3月8日
月刊「賞とるマガジン」	2004ながさき陶磁展の作品募集	平成16年3月9日
公募情報サイト「登竜門」	2004ながさき陶磁展の作品募集	平成16年3月15日
季刊「つくる陶磁郎」	2004ながさき陶磁展の作品募集	平成16年3月26日

#### 4. ホームページによる業務紹介

目 的	窯業技術センターの業務や活動内容を周知するため、ホームページを公開している。
運 用	講演会のお知らせや最新の技術情報を提供するため、適宜、内容を更新している。
ア ド レ ス	http://www.crcn.jp/
アクセス件数	トップページへのアクセス数：25,930 総アクセスページ数：109,866 (期間：平成15年4月1日～平成16年3月31日)

#### ・サイトマップ

